

季刊

はまかせ



国家公務員共済組合連合会
浜の町病院
日本医療機能評価機構・平成16年認定

Hamanomachi Hospital

2019 第74号
Apr.



C O N T E N T S

専門の立場から
感染症内科の役割

..... 隅田 幸佑

メディカルスタッフの紹介

地域医療連携課だより

新任医師の紹介

登録医から一言

外来診療担当医一覧

理 念

『病める人の身になって、
心のこもった最良の医療を目指します』

基本方針

1. 福岡市の基幹病院として急性期医療を担います。
2. 地域医療支援病院として、地域の医療機関との連携や役割分担による地域完結型医療を目指します。
3. 安全で質の高い医療を追求し、患者さんに満足していただける病院を目指します。
4. 患者さんの尊厳と権利を尊重します。
5. 新しい時代の医療を先取りし、常に研鑽努力します。

Hamanomachi Hospital

〒810-8539 福岡市中央区長浜3丁目3-1 TEL 092・721・0831 FAX 092・714・3262

<https://www.hamanomachi.jp>

感染症内科の役割



感染症内科部長 隅田 幸佑

はじめに

感染症内科という診療科は日本では標榜している病院も少なく、日本感染症学会の感染症専門医は1,500名（2019年1月現在）とかなり希少な存在です。他と比較すると循環器内科専門医は14,529名（2018年4月現在）であり、約1/10となります。あまり馴染みがない、何の仕事をしているのかわからないといった意見もあるかもしれません。今回は感染症内科医の仕事内容を紹介したいと思います。

感染症診療

発熱患者を中心とした外来診療、重症感染症患者の入院治療、院内コンサルトの対応が主になります。外来は感染症全般の対応になります。多くはウイルス感染、肺炎、尿路感染症、感染性腸炎、蜂窩織炎などコモンディーズですが、輸入感染症やダニ媒介感染症、HIV感染症や梅毒などの性感染症にも対応します。特にHIV、梅毒は増加傾向にあります。梅毒は治療を行います、HIVは診断後に専門病院へ紹介しております。入院は腎盂腎炎、肺炎、ウイルス感染が多いのですが、髄膜炎、脊椎炎、不明熱などまれな疾患まで幅広く対

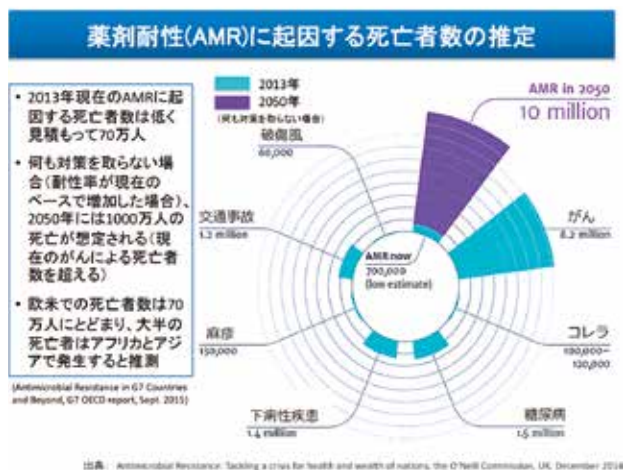
応しています。入院患者数も年々増加傾向にあり、地域の先生方の期待に応えるべく、専門医1名、レジデント1名の2名で日々精進しております。

院内感染対策

ICT（Infectin control team）の医師として看護師、検査技師、薬剤師とともに感染対策をおこなっています。感染対策の中心はICN（Infectin control nurse、感染管理認定看護師）ですが、対策、治療をすみやかに行う上で医師の協力が必要です。毎週の院内ラウンドやカンファレンスを通して、インフルエンザ、ノロウイルス、麻疹、風疹など感染症が院内伝播しないよう取り組んでいます。また当院は感染対策防止加算1を取得しており、地域の連携病院ともカンファレンスや相互ラウンドを行い、感染対策のレベル向上に努めています。

抗菌薬適正使用

2014年WHOから、このまま何も対策をとらないと2050年には世界で年間1,000万人が薬剤耐性菌で死亡し、癌による死亡数を超えるという報告（図1）がありました。



（図1）

日本でも薬剤耐性菌に対する取り組みが増え、当院でも2018年度からICTとは別にAST（Antimicrobial stewardship team）という新しいチームが結成されました。簡単に説明すると抗菌薬適正使用支援チームです。特定抗菌薬（カルバペネム系、広域ペニシリン系、抗MRSA薬）使用患者のラウンド、治療介入を行い、抗菌薬を適正使用することで耐性菌の発生を抑制することが目的です。他に外来での風邪に対する不必要な抗菌薬の削減にも積極的に取り組んでいます。（図2）

感染症教育

感染症は専門の医師が少ないと書きましたが、専門医でなくても診療は可能であり、どの科の診療科でも患者さんの感染に直面する可能性があります。専門医として技術を若手に伝え、感染症の診療がよりスムーズになり、患者さんのお役に立てればと考えています。

おわりに

本来は平和が一番ですが、毎年インフルエンザが流行し、2018年は麻疹、風疹も流行し、耐性菌のアウトブレイクがニュースになるなど感染症は話題がつきません。今後とも浜の町病院での感染症診療を通じて地域医療に貢献していきたいと考えています。

**SAVE antibiotics,
SAVE children**



その抗菌薬、本当に必要ですか？

未来の子どもたちのために
抗菌薬を大事に使おう



（図2）

メディカルスタッフの紹介



医学物理士

【上野 敬三】

医学物理士という認定資格を始めて耳にされた方も多いかと思います。

日本医学物理士会の定義では、「医学物理学とは理工学の知識・成果を医学に応用・活用する学術分野」であり、「医学物理士とは、放射線を用いた医療が適切に実施されるよう、医学物理学の専門家としての観点から貢献する医療職」としています。

諸外国では、早くから医学物理士が全ての放射線関連部門に介入し、医療安全等を担っています。日本では、現在主に放射線治療部門において、精度管理・品質管理を中心に「放射線治療計画における照射線量分布の最適化と評価」、「放射線治療精度の検証と評価」などの業務を行っています。全国では現在約1,200名の医学物理士が認定を受けていますが、まだまだ足りないのが現状で、福岡県内でも認定者は50名程度です。県内でも実際に医学物理士としての業務に就いているのはさらに少ない状況です。当院では、医学物理士を配置し、日々の精度管理・品質管理に関わり、放射線治療専門医・放射線治療専門放射線技師・看護師等と協働しながら、日々放射線治療の安全・質の向上に努めています。

近年、放射線治療は、高精度化・高性能化が急速に進んでおり、それに伴い放射線治療装置も複雑化してきています。超高齢化に伴い、今後ますます低侵襲性で体に優しく機能温存性の高い放射線治療が増えて来るとわれ、医学物理士の重要性も増してきています。当院では、放射線治療医をはじめ、全ての放射線治療スタッフが患者さんによりよい治療を提供できる環境を整えていますので、お気軽にご相談頂ければと思います。



放射線治療装置



線量評価ツール

日本超音波医学会 超音波検査士

【丸山 裕司】

超音波検査士とは、日本超音波医学会が認定する資格であり、消化器領域・泌尿器領域・体表領域・循環器領域・血管領域・健診領域・婦人科領域と、それぞれの領域に認定制度が定められており、当院では12名の超音波検査士が在籍しています。

認定取得には学会が定めた規定数の症例経験と、医用工学の知識が必要となるため、取得するまでに

数年かかる認定資格となっています。

当院では臨床検査技師が超音波検査士の資格を取得し、生理検査室で検査を行っています。日々の様々な領域の検査に対応するため、学会、研究会、カンファレンスに積極的に参加し、自己研鑽を行っています。また、熊本地震発生時には、深部静脈血栓症(エコノミークラス症候群)の早期発見のため、超音波検査士として被災地活動も行ってきました。今後も更なる技術、知識の向上を図ると共に、地域医療に貢献できるように努めていきたいと思っています。

検査領域	認定技師	検査臓器・部位
消化器領域	8名	肝臓・胆嚢・脾臓・膵臓・消化管・その他
泌尿器領域	3名	腎臓・副腎・膀胱・尿管・前立腺・精巣
体表領域	6名	乳房・甲状腺・副甲状腺・耳下腺・顎下腺・舌下腺・皮膚・軟部組織
循環器領域	2名	心臓・冠動脈
血管領域	1名	頸動脈・腎動脈・下腔動脈・上腔動脈
健診領域	1名	肝臓・胆嚢・脾臓・腎臓・膀胱・乳房・甲状腺



乳腺カンファレンス



熊本地震被災地活動

市民公開講座開催報告

- 平成31年2月5日(火) 第26回 「もっと知ってほしい肺がんのこと ～進化する外科治療～」
呼吸器外科部長 松本 耕太郎
ミニ講座 がんと就労 ～治療し“ながらワーカー”のススメ～ MSW 末松 希祥
- 平成31年3月25日(火) 第27回 知っておきたい抗がん薬知識 腫瘍内科部長 三ツ木 健二
ミニ講座 病院の役割(機能分化)について知っておこう MSW 近藤 美保子



第26回 公開講座



第26回 ミニ講座



第27回 公開講座



第27回 ミニ講座

2019年 浜の町病院 市民公開講座予定表

開催日時：奇数月 第4月曜日 14時～15時30分
会場：浜の町病院 3階 研修講堂

開催	開催日時	診療科/講師	タイトル
第28回	2019年5月27日(月) 14:00～15:30	皮膚科 竹内聡	アトピー性皮膚炎の治し方
第29回	2019年7月22日(月) 14:00～15:30	泌尿器科 医師	泌尿器疾患について(仮)
第30回	2019年11月25日(月) 14:00～15:30	感染症内科 隅田幸佑	高齢者のワクチン接種について(仮)

※9月は祝日にあたるため、開催はありません。
※都合によりタイトルや内容を変更する場合がございます。お越しになる際はホームページにて最新情報をご確認ください。

【お問い合わせ】浜の町病院 地域医療連携課 092-721-9991

舞鶴大学

平成31年2月13日に「舞鶴大学」が開催されました。「舞鶴大学」は舞鶴公民館の主催で舞鶴地区の方を対象に開催されています。今回は、当院の栄養科 樋口 則子科長が「高齢者の食事と工夫」ということでお話をさせて頂きました。今後も舞鶴地区の皆様に様々な情報を発信していきたいと思っています。



浜の町病院新体制のご案内

病 院 長	一 宮 仁
副 院 長	瀬 尾 充
//	大城戸 政 行
//	三ツ木 健 二
事 務 部 長	宮 本 清
診 療 部 長	植 木 隆
看 護 部 長	平 野 礼 子
看護部次長	池 上 志喜代

新任医師の ご紹介

新年度に伴い、41名の医師が着任いたしました。

地域の先生方と病診・病病連携を図りながら、当院の理念である「病める人の身になって、心のこもった最良の医療を目指します」を念頭に、患者さんに安心と満足の医療を提供してまいります所存です。
今後ともご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

採用医師 (平成31年4.1付)

血液内科医師	林 正康 (H21年卒)	皮膚科医師	井上 慶一 (H29年卒)
血液内科医師	吉野 明久 (H28年卒)	形成外科医師	久永 佳奈 (H26年卒)
血液内科医師	後藤 真喜 (H28年卒)	泌尿器科医師	平井 良樹 (H24年卒)
循環器内科医師	藤田 理志 (H29年卒)	産婦人科医師	田中 章子 (H18年卒)
消化器内科医師	鷺尾 恵万 (H20年卒)	産婦人科医師	桑原 正裕 (H19年卒)
消化器内科医師	野坂 佳愛 (H27年卒)	産婦人科医師	高津 広美 (H21年卒)
呼吸器内科医師	塩田 彩佳 (H26年卒)	産婦人科医師	猿渡 万里子 (H28年卒)
呼吸器内科医師	犬塚 優 (H29年卒)	眼科医師	平島 昂太 (H28年卒)
腎臓内科医師	久永 哲也 (H29年卒)	耳鼻咽喉科医師	安井 徹郎 (H21年卒)
感染症内科医師	原田 由紀子 (H17年卒)	放射線科医長	瀬戸 口太郎 (H13年卒)
総合診療科医師	大串 汀 (H26年卒)	放射線科医師	吉川 真由美 (H21年卒)
腫瘍内科医師	鶴田 展大 (H25年卒)	放射線科医師	中武 裕 (H25年卒)
小児科医師	森 さよ (H26年卒)	放射線科医師	今福 輝 (H29年卒)
外科医師	中山 宏道 (H20年卒)	麻酔科医師	竜田 ちひろ (H13年卒)
外科医師	本庄 由佳 (H27年卒)	麻酔科部長	池田 水子 (H14年卒)
外科医師	黒木 瑠美 (H29年卒)	麻酔科医師	平戸 愛友 (H27年卒)
整形外科医師	牛尾 哲郎 (H21年卒)	麻酔科医師	小佐々 翔子 (H29年卒)
整形外科医師	中山 恵介 (H25年卒)	病理部部長	米田 玲子 (H19年卒)
整形外科医師	綾部 裕介 (H27年卒)	病理医師	阿部 千恵 (H29年卒)
整形外科医師	江口 大介 (H29年卒)	精神科医長	藤本 昌大 (H21年卒)
脳神経外科医師	檜垣 梨央 (H28年卒)		

退職医師 (平成31年3.31付)

地域の先生方には、浜の町病院在職中は大変お世話になり有り難うございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

副院長	松浦 隆志	小児科医師	内田 理彦	産婦人科医師	木下 綾子
血液内科医長	平安山 英穂	外科医師	久留 裕	眼科医師	木下 博之
循環器内科医師	高原 勇介	外科医師	有村 亜希子	耳鼻咽喉科医師	野田 哲平
循環器内科医師	山岡 慶士	外科医師	溝口 公久	放射線科医師	亀井 僚太郎
消化器内科医師	杉野 絢子	整形外科医師	川原 慎也	放射線科医師	平峯 慶子
呼吸器内科医師	鷺尾 康圭	整形外科医師	萩尾 聡	放射線科医師	高瀬 華恵
呼吸器内科医師	川床 健司	整形外科医師	山中 美沙	麻酔科部長	永田 太郎
呼吸器内科医師	大後 徳彦	脳神経外科医長	上坂 十四夫	麻酔科医師	戸簾 智加志
腎臓内科医師	原 祥子	皮膚科医師	呉 竹 景介	麻酔科医師	虫本 新恵
腎臓内科医師	永井 涼人	泌尿器科部長	小藤 秀嗣	麻酔科医師	新井 里紗
感染症内科医師	南 順也	産婦人科医師	中西 貴子	病理部部長	本下 潤一
腫瘍内科医師	土居 靖宗	産婦人科医師	高杉 篤志		

登録医から 一言

みなと内科クリニック

大塚 大河（おおつか たいが）

〒810-0072 福岡市中央区長浜3-11-3-201

TEL 092-711-6900

FAX 092-711-6521

<https://minato-naika-nagahama.com>



2018年10月に長浜で開業しました、みなと内科クリニックの大塚と申します。1998年に自治医科大学を出て僻地を転々とした後、肝胆膵内科医として主に佐賀市内の県立病院や大学病院に勤務しておりましたが、この度縁があり実家に程近いこちらで診療所をはじめました。



鮮魚市場会館の2階、以前シーマーケットクリニックがあった場所にございます。浜の町病院のお隣といっても過言ではない立地から、早速いろいろとご相談にのっていただいております。この場をお借りして感謝申し上げます。

診療所は窓から輝く海、気まぐれに渋滞する都市高、眼下に行き交うターレー、漁船から水揚げされる魚介類、それを狙う鳥たちの攻防が眺められる絶好のロケーションです。ビルの1階は新鮮な海鮮グルメを求める観光客やサラリーマンで賑わう食堂街ですが、診療所がある2階はその喧騒さえも優しく感じられる、穏や

かな佇まいにあります。端的に申し上げますと、表から一見医療機関として分かりにくい場所ということですが、それでも受診していただける方々からの「ここに診療所ができてよかった」との社交辞令を糧に、こぢんまりと日々の診療にあたっています。

診療内容としまして内科全般はもちろんですが、内科以外のことでも色々ご相談をいただきます。かつて勤務した離島や山村の診療所での経験をもとに、専門科との連携もとつつ、地域の皆様のニーズに幅広く対応できるよう心がけています。また、肝臓、消化器、内視鏡の専門医として超音波検査や内視鏡検査も積極的に実施しております。

まだ開院して日は浅いですが、より一層地域の皆さんに周知いただき、気軽に利用していただける診療所を目指して地道に取り組んでまいりたいと思っております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



■ 救急患者紹介連絡先

月～金（8:30～17:15）

Tel 092-721-9913(連携課直通) / Fax 0120-721-991(連携課直通)

上記以外の時間及び土日祝

Tel 092-721-0831(病院代表)

(平成31年4月1日現在)

診 療 科	時間	専 門	月	火	水	木	金
内 科	午前	総 合 診 療	大 申 汀	原田由紀子	大 申 汀	隅 田 幸 佑	隅 田 幸 佑
		血 液	衛 藤 徹 也	吉 田 周 郎	衛 藤 徹 也	第1,3,5下川 第2,4林	栗 山 拓 郎
		循 環 器	本 田 勝 也	小 河 清 寛	白 井 真	船 越 祐 子	塩 見 哲 也
		消 化 器	尾 石 義 謙	瀬 尾 充	瀬 尾 充	岩 崎 一 秀	尾 石 義 謙
		腫 瘍	田 中 吏 佐	田 中 吏 佐	田 中 吏 佐	田 中 吏 佐	三ツ木健二
		肝 臓	柴 田 倫 子	高 橋 和 弘	具 嶋 敏 文	高 橋 和 弘	高 橋 和 弘
		呼 吸 器	前 山 隆 茂	前 山 隆 茂	前 山 隆 茂	前 山 隆 茂	前 山 隆 茂
			麻 生 達 磨	三 雲 七 重	麻 生 達 磨	塩 田 彩 佳	三 雲 七 重
		糖尿病内分泌	渡 邊 洋 子	平 松 真 祐	平 松 真 祐	渡 邊 洋 子	平 松・渡 邊
		腎 臓	久 永 哲 也	吉 田 鉄 彦	出 口 孝 史	出 口 孝 史	吉 田 鉄 彦
		膠 原 病	—	前川真貴子	吉澤誠司	吉澤誠司	—
		感 染 症	隅 田 幸 佑	原田由紀子	原田由紀子	隅 田 幸 佑	原田由紀子
脳神経センター 脳外科（月・水・金）の午後、 神経内科の午後は 紹介患者と予約のみ	午前	脳外科	松角宏一郎	—	松角宏一郎	—	松角宏一郎
			奥田智裕		奥田智裕		奥田智裕
			—		—		—
	午後	脳 外 科	松 山 友 美	佐竹・松山	佐竹真理恵	佐竹・松山	佐竹(新患のみ)
			松角宏一郎		奥田智裕		松角宏一郎
			奥田智裕		—		奥田智裕
外 科 ※木曜日の午後は Dr大城戸への乳腺紹介のみ	午前	消化器・一般	山 元 啓 文	一 宮 仁	前 山 良	山 元 啓 文	植 木 隆
			中 山 宏 道	植 木 隆	河 野 博	前 山 良	田 村 公 二
			—	河 野 博	—	田 村 公 二	—
	午後	呼 吸 器	—	—	松本耕太郎	松本耕太郎	—
			乳 腺・甲状腺	大城戸・本庄	河 野 博	田 村 公 二	田 村 公 二
			乳 腺	—	—	大城戸政行 (紹介新患のみ)	—
産婦人科 新患は紹介のみ ※受付時間 月・水・金 8:30～11:00 火・木 8:30～10:30 産科初診のみ婦人科で受付	午前	産 科	詠 田 真 由	桑 原 正 裕	田 中 章 子	猿渡万里子	高 津 広 美
			上 岡 陽 亮	前 原 都	上 岡 陽 亮	大 石 博 子	上 岡 陽 亮
			大 石 博 子	田 中 章 子	前 原 都	桑 原 正 裕	大 石 博 子
			桑 原 正 裕	—	桑 原 正 裕	—	前 原 都
			高 津 広 美	—	詠 田 真 由	—	田 中 章 子
			—	—	—	—	—
整 形 外 科 新患は紹介のみ ※受付時間 月・水・金 8:30～10:30 火・木 8:30～11:00	午前	整 形 外 科	紹介新患のみ (当番医)	馬 渡 太 郎	紹介新患のみ (当番医)	松 井 元	馬 渡 太 郎
				松 井 元		井 口 貴 裕	井 口 貴 裕
				牛 尾 哲 郎		光 安 浩 章	光 安 浩 章
				中 山 恵 介		牛 尾 哲 郎	中 山 恵 介
				綾 部 裕 介		江 口 大 介	—
				—		—	—
形 成 外 科	午前	形 成 外 科	松 本 大 輔	—	松 本 大 輔	—	当番医
			舟橋ひとみ		舟橋ひとみ		
			久永 佳奈		久永 佳奈		
泌 尿 器 科	午前	泌 尿 器 科	山 崎 武 成	待鳥亜沙子	山 崎 武 成	山 崎 武 成	待鳥亜沙子
			平井 良樹	—	待鳥亜沙子	—	平井 良樹
小 児 科 午後は予約のみ 内分泌 第3木曜日のみ (予約) 循環器 第4木曜日のみ (予約)	午前	小 児 科	鷲 尾 真 美	森 さ よ	名西真希子	武 本 環 美	鷲 尾 真 美
	午後	小 児 科	森 さ よ	—	武本(小児神経)	1ヶ月健診	名西真希子
			予防接種	—	内分泌(第3)	循環器(第4)	健診・予防接種
耳 鼻 咽 喉 科	午前	耳 鼻 科	岡 正 倫	玉 江 昭 裕	—	玉 江 昭 裕	玉 江 昭 裕 (第1第3休診)
			岡 部 翠	岡 正 倫		岡 正 倫	岡 部 翠
			中島紘一郎	安 井 徹 郎		岡 部 翠	安 井 徹 郎
			—	中島紘一郎		安 井 徹 郎	—
眼 科	午前	眼 科	疋 田 伸 一	—	疋 田 伸 一	(当番医)	疋 田 伸 一
			応援医		平 島 昂 太		平 島 昂 太
皮 膚 科 (新患は紹介のみ)	午前	皮 膚 科	竹 内 聡	小 田 真 理	竹 内 聡	竹 内 聡	竹 内 聡
			小 田 真 理	井 上 慶 一	小 田 真 理	井 上 慶 一	小 田 真 理
放 射 線 科	午前	放 射 線 科	角 南 俊 也	角 南 俊 也	角 南 俊 也	角 南 俊 也	角 南 俊 也
			瀬戸口太郎	瀬戸口太郎	瀬戸口太郎	瀬戸口太郎	瀬戸口太郎
	放射線治療外来		舛 本 博 史	舛 本 博 史	舛 本 博 史	舛 本 博 史	舛 本 博 史
			吉川真由美	吉川真由美	吉川真由美	吉川真由美	吉川真由美
緩和ケア外来 ※原則として当院で診療を 行っている患者のみ 11:00～12:00(完全予約制)	午後	緩和ケア外来	永 山 淳	永 山 淳	—	永 山 淳	永 山 淳
健康医学センター(要予約)	午前	外来ドック	松 尾 千 華	松 尾 千 華	松 尾 千 華	松 尾 千 華	松 尾 千 華
			久野千津子	久野千津子	久野千津子	—	久野千津子

受付時間：午前8:30～11:00

発行責任者／浜の町病院広報誌編集委員会 委員長 吉澤 誠司